

世界に羽ばたけ！ 匠瑛の植木展開事業 ～日本一の植木のまちを目指して～



市の木 イヌマキ



アンタルヤ
国際園芸博覧会

2016/07/01

日本有数の植木のまち①

○歴史

- 明治時代から植木の生産開始⇒規模は小さい
- 大正時代に質の良さが全国的に評価⇒産業化

○現状

- 栽培面積 423ha(全農地の約10%)
- 国際的流通
 - ヨーロッパ・ロシア(トルコ、イタリア、ウクライナ…)
 - アジア(中国、香港、台湾、タイ、マレーシア…)

日本有数の植木のまち②

- 植木に関して千葉県は日本一
 - 植木生産額 68億円
 - 植木輸出額 33億円
- 千葉県内でトップクラス
 - 植木粗生産額22億円(農業粗生産額140億円)
 - 伝統樹芸士・銘木100選の過半数を占める
 - 植木銘木百選 51/84
 - 伝統樹芸士 34/54
 - 東京駅にも「匠瑳の植木」



世界に羽ばたけ！ 匠瑳の植木展開事業

○ 概要

- 輸出の促進
- 観光資源としての活用（外国人を含む観光誘致）



植木を軸にした産業・観光の振興の
一体的推進

○ 目的

- 「匠瑳の植木」の認知度向上や販売拡大
- 外国人を含む交流人口の増加

事業内容

- ① 国際園芸博覧会参加による国際PR活動
 - トルコ共和国アンタルヤで国外向けPRを実施
- ② 都市部の駅・空港における国内PR活動
 - 交通の要衝で国内向けPRを実施
- ③ 外国人向け植木ガイドブックの作成
 - 英語・中国語表記の植木ガイドブック作成
- ④ 市内観光スポットに植木見本園を整備
 - 情報発信やまち歩きの出発点とする
- ⑤ 植木めぐりツアーの試験実施
 - 植木の観光資源化の試験実施・検証

①国際園芸博覧会参加による 国際PR活動

○概要

- トルコ共和国アンタルヤで開催される、国際園芸博覧会への参加
 - 開催期間6か月間の来場客数見込みは600万人（うち、トルコ国民200万人、外国人400万人）
 - 市内生産者は、2012年に開催されたフェンローにおける国際園芸博覧会に参加した実績あり

○効果

- 輸出先の新規開拓として有望視される、トルコ及び周辺国（中東方面）に効果的なPRが可能である

②都市部の駅・空港における 国内PR活動

○概要

- 交通の要衝にて、外国人を含む多くの利用者に広くPRする
 - 東京駅、羽田空港を検討中
 - 成田空港は平成28年1月に実施済み(県主体の展示PR事業に市内生産者が協力)

○効果

- 外国人を含む多数の交通機関利用者へのPRを行うとともに、植木を活用した観光コンテンツ(植木めぐりツアー等)と組み合わせることで、市の交流人口を創出する

③外国人向け植木ガイドブック作成

○概要

- 外国人バイヤー・観光客を狙いとした英語・中国語表記の植木ガイドブック作成
 - 平成22年度、植木ガイドブック(英語・中国語付き)を作成
⇒商談や観光に活用できる、純粋な外国人向けガイドブックは無い
 - 県で作成した外国語ガイドブックには、匝瑳の名前が無い
 - 市・植木の紹介、植木めぐりツアーなど観光コース紹介

○効果

- 国内外の外国人バイヤー・観光客に対して有効にPRが行える

④市内観光スポットの 植木見本園整備

○概要

- 「そうさ観光物産センター・匝りの里」に植木の見本園を整備し、情報発信やまち歩きの出点とする
 - 「これが匝瑳の植木」と一目でわかる施設や見本園は意外となく、観光客が写真を撮る場所もない
 - 同じく植木のまちである東金市は道の駅に見本園が整備
 - cf: 匝瑳市再生プラン「日本一の植木のまちづくり事業」植木ストリート整備

○効果

- 観光スポットに見本園を整備し、PR・観光コンテンツの出点とすることで、植木のまちのイメージを醸成でき、更なる観光客の誘致が可能となる

⑤ 植木めぐりツアーの試験実施

○ 概要

- バスを借上げ、参加者を募集し市内の植木園等を周遊するツアーを実施する
- ツアー参加者及び受入れ事業者にヒアリング等を行い、効果検証を行う

○ 効果

- 植木の観光資源化を図ることにより、新たな仕事づくりや、「植木のまち」匝瑳のイメージ戦略をさらに飛躍させることが可能となる

事業進捗状況(7月8日現在)

①国際園芸博覧会参加による国際PR活動

- 6月29日から7月5日まで展示
- 市内生産者7名が参加
- 植木を輸送・展示し、デモンストレーション実施



事業進捗状況(7月8日現在)

②都市部の駅・空港における国内PR活動

- 植木組合と実施時期等について協議中

③外国人向け植木ガイドブックの作成

- ガイドブック掲載内容の提出を生産者に依頼
 - 植木園の紹介、写真、見学・体験の可否など

④市内観光スポットに植木見本園を整備

- そうさ観光物産センター等、関係者と協議中

○⑤植木めぐりツアーの試験実施

- ③「植木ガイドブック」の情報集約後、体験ツアーなどのコンテンツを作成し、試験実施を行う